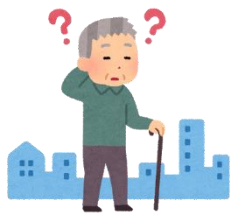


# SOSネットワークに



## 登録しませんか？

行方不明になる可能性のある方の名前や特徴、写真などの情報をあらかじめ登録しておくことで、早期発見に役立つ事業です。

### ①「鯖江市徘徊高齢者等SOSネットワーク」事業とは？

「鯖江市徘徊高齢者等SOSネットワーク」は、事前に届出をしておくことで認知症の高齢者等が行方不明になった時に、地域の支援を得て早期に発見するためのネットワーク事業です。

### ②どんな機関が協力しているの？



鯖江警察署や介護サービス事業者、地域見守り協定に登録している機関・団体（郵便局、新聞販売店、食品等配達事業所等）が協力しており、多くの「目」が早期発見に繋がります。

### ③協力機関は、何をするの？

搜索および保護の必要となる状況が発生した場合、あらかじめ登録された高齢者等の情報が、市役所から地域見守り活動協定事業所等にFAXやメールで送られます。

情報を受けた協力機関は、業務に支障のない範囲で行方不明者を気にかけていただき、本人を見かけた場合には鯖江市の地域包括支援センターまたは鯖江警察署に連絡します。

具体的な搜索活動を依頼するものではなく、可能な範囲での協力、情報提供をお願いしています。



### ④事前登録で、スムーズな搜索へ

事前に登録することで、協力機関へ必要な情報を早く提供でき、搜索しやすくなるため、早期発見につながります。

なお、令和2年11月より「認知症高齢者見守りシール」の配布を開始しました。シールを御希望されるご家族は、地域包括支援センターまでお問い合わせください。



(シール見本)



### 【登録の申込・問合せ先】

鯖江市長寿福祉課（鯖江市地域包括支援センター） ☎：53-2265

# 「鯖江市徘徊高齢者等SOSネットワーク」の流れ

